
令和3年度 幼稚園等中堅教諭等資質向上研修 【補助資料】

令和3年2月

- 1 様式1-1 (研修対象教員「自己評価表」)作成上の留意点・・・P1
- 2 様式1-2 (校長による評価表)作成上の留意点・・・P2
- 3 様式2 (研修計画書)作成上の留意点・・・P3
- 4 様式3 (研修報告書)作成上の留意点・・・P5
- 5 その他の提出物・・・P5



福島県教育センター

3 様式2（研修計画書）作成上の留意点

※『手引』P5、6、8～12参照

(様式2)
令和 年度 幼稚園等中堅教諭等資質向上研修 研修計画書

園 名
園長名

公印

研修対象教員	職名	氏名
	性別	備考

1 評価に基づいた研修実施の方針等（評価表との整合性を図り、簡潔に記載する。）

園内研修	A			
園外研修				

2 園外研修

期 日	会 場	研修名・内容・形態・時間等	日数
B	C	D	E

3 園内研修

期 日	会 場	研修内容・形態・時間等	日数
F		G	
		H	
		I	

(1) 評価に基づいた研修実施の方針等

A 記入内容について

- ・園長による研修実施の方針を記載する。研修者の目標等を記述する箇所ではないことに注意する。

(2) 園外研修

B 期日について

- ・本研修は4月から翌年2月末までの間に実施することになっているが、2月第4週末が報告書等の提出期限になっているため、その前に研修が終わるように計画する。
- ・教育センターのWebサイトにある研修講座要項や各種研修会等の案内から実施月日・曜日を確認し、正確に記載する。
- ・「社会体験研修」は、受入企業・施設等から週休日を研修日として指定された場合を除き、原則平日に実施する。時間帯も通常の勤務時間に準ずる。実施日が確定していない場合も「未定」とはせず、予定日を記載する。

C 会場について

- ・研修を実施する施設・園名等を記載する。

例) 「本園」「〇〇幼稚園」

- ・「社会体験研修」については、域内を原則とし、企業名（社会福祉施設等名）とその所在地を記載する。

例) 五月株式会社（福島市）

※「企業」とは原則として民間企業とする。また、教育関係の職種は避ける。

D 研修名・内容・形態・時間等について

- ・教育センターや教育事務所で行われる研修については、教育センターのWebサイトにある研修講座要項から研修名と内容等を確認し、正確に記載する。

例) 共通研修

- ・講話「10年経験の教職員に望むこと」
- ・講義「サービスと勤務及び倫理」

E 日数について ※『手引』P8、9参照

- ・園外研修は年間5日以上、園内研修は年間7日以上（合わせて12日以上）となるように計画する。各研修の必要日数については、手引で確認する。

(3) 園内研修

F 実施月日について

- ・4月から翌年2月末までの間で、他の研修日と重複しないように計画し、実施する。
- ・「未定」「5月中旬」「5～7月」などとは記載せず、実際に園長等から指導を受ける予定日を明記する。
- ・園内研修は、すべて課業期間（教育日）に計画する。夏季・冬季休業中には実施できないことに注意する。

G（保育力の向上研修の）研修内容・形態・時間等について

- ・「ア 研修対象教員個々による保育研究」「イ 示範保育者による研究保育」「ウ その他保育力の向上に関する研修」の区分が明確になるように記載する（日数は、アは2日以上、イは1日以上、ウは任意）。
- ・「示範」を「師範」と記載しないように注意する。

H（教育課題研修の）研修内容・形態・時間等について

- ・研修者や所属園の実態・ニーズに応じて設定したテーマを記載する。
※テーマは、『**中堅教諭等資質向上研修の手引**』（P10）にある一覧を参考にしながら設定する。

I（パイオニア研修の）研修内容・形態・時間等について

- ・『**中堅教諭等資質向上研修の手引**』（P10）にある視点を参考にしながら特定の課題を設定し、継続的に実施する。計画書提出段階で研究課題が決定している場合は記載する。

例) 研究課題「特別な支援を必要とする幼児への指導の在り方」

- 課題設定・研究計画立案
- 文献・理論研究
- 中間まとめと報告
- 最終まとめと報告

4 様式3（研修報告書）作成上の留意点

(1) 提出期限と提出先

前ページ（様式2 研修計画書作成上の留意点）を十分に踏まえて作成し、「パイオニア研修のまとめ」を添付して、2月第4週末までに市町村教育委員会へ3部（原本1部、写し2部）提出する。

(2) 確認項目

A 期日に関して

- 実施日は、4月から2月末までの間になっているか。
- 実際に研修を実施した月日を正確に記載しているか。
- 実施日に重複はないか(同日に二つの研修が行われていないか)。
- 校内研修の実施日は、授業期間(教時)になっているか。

B 会場に関して

- 実際に研修を実施した施設・園名等が記載されているか。
- 「社会体験研修」については、企業名（社会福祉施設等名）とその所在地を記載しているか。

C（園外研修の）研修名・内容・形態・時間等について

- 研修名と主な内容等を正確に記載しているか。

D（保育力の向上研修の）研修内容・形態・時間等について

- ア～ウの区分が明確になるように記載されているか。
(ア～ウについてはP4参照)
- 「師範」ではなく「示範」となっているか。

E（教育課題研修の）研修内容・形態・時間等について

- 研修を行ったテーマが記載されているか。

F（パイオニア研修の）研修名・内容等について

- 研究課題及び主な内容が記載されているか。

G 日数について

- 研修を実施した日数を記載しているか。
- 指定された研修日数以上を記載しているか。

H 講師・指導助言者等氏名／指導者等氏名について

- 研修内容及び研修時間ごとに、指導を受けた指導助言者名（園長、副園長、教頭、主任教諭、指導主事等）を、職名とともに記載しているか。
例) 主任教諭 伊達 桃子

(様式3) 令和 年度 幼稚園等中級教諭等資質向上研修 研修報告書

園 名 _____ 園 長 名 _____ (印)

研修対象教員	職名	氏名	性別	学年
研修に基づいた研修実施の方針等(実施計画書に記載した内容)				
園内研修	園外研修	研修内容	形態	時間
色	色	色	色	色
管理研修	A	B	G	H
園外研修	C			
保育力の向上研修	D			
教育課題研修	E			
パイオニア研修	F			
その他				
成実研修(内部・外部の両者否)				

※ パイオニア研修(教育課題研修)については、研修のテーマ、研修の履修及び成実研修等について、研修対象教員本人がA4用紙2枚程度にまとめのものを添付すること。

5 その他の提出物

(1) 様式4（社会体験研修実施報告書）

「園長による評価表」「研修報告書」「選択研修実施報告書」と共に、2月第4週末までに市町村教育委員会へ3部提出する。

(2) 様式5（選択研修実施報告書）

「園長による評価表」「研修報告書」「社会体験研修実施報告書」と共に、2月第4週末までに市町村教育委員会へ提出する。1研修につき1枚作成し、各3部提出する。



中堅教諭等資質向上研修



学び合うActive Learnerとしての教員へ